

10/15 (月) ~ 10/19 (金) 第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦2018)

湖沼に関する国際的な会議である第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦 2018)が10月15日(月)から19日(金)までの5日間にわたり、つくば国際会議場で開催されました。会議は、政策フォーラムや湖沼セッション、エクスカージョンなどのプログラムで構成され、国内外から多くの方が訪れました。

16日(火)に行われた湖沼セッションでは、町を代表して、第17回世界湖沼会議サテライトひぬま実行委員会 谷秋八重子副委員長がサテライト会場からの成果発表を行いました。次回の世界湖沼会議は、2020年にメキシコ合衆国で開催予定です。

10/8 (月) 第17回世界湖沼会議サテライト会場 第4回湖沼環境フェスティバル 特別講演 気象予報士 森田さん



第4回湖沼環境フェスティバル-ラムサールシンポジウム in ひぬま-が町駒場庁舎で開催されました。特別講演では、気象予報士の森田正光さんと関口奈美さん(アシスタント)が「気候の変動と生態系への影響」をテーマとし、今年の気象の特徴などについてユーモアたっぷりにお話されました。また、パネルディスカッションでは、環境団体代表者など5人が登壇。「人と湖沼とのかわり-未来へつなぐ湖沼の生態系と賢明な利用-」をテーマとし、湖沼の生態系を維持しつつ、恵みを受けていくために必要なことなどについて討議しました。

10/17 (水) 第17回世界湖沼会議エクスカージョン(視察) 外国人約150人が湖沼を訪れる



第17回世界湖沼会議の3日目「霞ヶ浦コース」と「北浦・湖沼・千波湖コース」に分かれ、関連施設や湖沼への視察が行われました。「北浦・湖沼・千波湖コース」には、約150人が参加し、北浦や湖沼、千波湖など5か所を巡り、各湖沼を視察しました。湖沼では湖沼自然公園を訪れた参加者が、美しい自然を写真に撮るなどし、公園内を見学しました。

10/27 (土) みんなで一緒にシルバーリハビリ体操 講演会&合同体操を開催

茨城町シルバーリハビリ体操指導士会の主催により、シルバーリハビリ体操教室講演会&合同体操が町中央公民館で開催されました。

講演会では、理学療法士であり、茨城県立医療大学 非常勤講師の渡邊勸先生から、シルバーリハビリ体操を行う大切さを学びました。講演会後は、「椅子の体操」なども行われ、250人の参加者が一緒に楽しく体を動かしました。



10/22 (月) 第48回茨城県青少年相談員研修大会 青少年相談員知事ほう賞受賞



田口 静雄さん 柴 幸一さん

茨城県庁において、第48回茨城県青少年相談員研修大会(主催:茨城県、茨城県青少年相談員連絡協議会)が開催され、県内各市町村の青少年相談員として長年活躍された方が表彰されました。町からは、田口静雄さん、柴幸一さん、市毛栄さんの3人が青少年相談員知事ほう賞を受賞しました。

田口さんと柴さんは、平成10年から現在までの20年間、市毛さんは平成10年から平成30年3月で退任するまでの20年間、街頭や地域のお祭りでのパトロールのほか、非行防止の環境づくり活動などを通し、青少年の健やかな成長を見守ってきたことが認められ、受賞となりました。

10/7 (日) 第69回茨城県消防ポンプ操法競技大会 駒場区 敢闘賞を受賞

茨城県立消防学校において、第69回茨城県消防ポンプ操法競技会茨城県地区大会が開催されました。この大会は、団員の消防技術向上を目的に毎年実施され、操作の正確さや放水する速さなどを競うものです。

町からは「ポンプ車操法の部」に第4分団第2部(駒場区)が出場。5月から大会までの約半年間週3回の夜間に、町総合福祉センター「ゆうゆう館」駐車場で訓練を行い大会に臨みました。

選手たちはたくさんの声援を受け、訓練の成果を発揮し敢闘賞を受賞しました。



第4分団第2部(駒場区)
指揮者 長谷川 直哉さん
1番員 江幡 淳さん
2番員 江幡 圭一さん
3番員 三塚 昇次さん
4番員 諸川 智史さん
補助員 望月 昇さん



10/22 (月) 明光中3年 中島双汰さん 福井国体 馬術 少年トップスコア競技で優勝を報告



中島双汰さん(明光中3年)が、小林宣夫町長を表敬訪問し、10月5日に開催された第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」馬術競技の少年トップスコアの部で優勝したことを報告しました。

中島さんは「愛馬のダイワシュガー号は呼吸の合う馬だったこともあり、自信があった。来年の茨城国体に向けても頑張っていきたい。」と力強く意気込みを語りました。

9/23 (日) 3人が上位入賞 第56回茨城県身体障害者スポーツ大会



関野 明日香さん 石田 厚司さん 梶山 順司さん

第56回茨城県身体障害者スポーツ大会が笠松運動公園で行われました。町からは、石田厚司さん、梶山順司さん、関野明日香さんの3人が出場し、下記のとおり優秀な成績を収めました。

氏名(部門)	種目と結果
石田 厚司さん (肢体不自由の部)	ソフトボール投げ: 33m92cm(1位) 砲丸投げ: 6m83cm(2位)
梶山 順司さん (聴覚障害の部)	フライングディスク(アキュラシー): 10投中6投(1位) フライングディスク(ディスタンス): 25m03cm(1位)
関野 明日香さん (聴覚障害の部)	ジャベリックスロー: 18m56cm(1位) 砲丸投げ: 7m93cm(1位)

10/10 (水) ドイツのスポーツクラブ [S・G NIED(エス・ジー ニード)] 7人がホームステイ



ドイツのスポーツクラブ「S・G NIED(エス・ジー ニード)」の7人が来町し、10月3日から11日までの9日間ホームステイをしました。この事業は、スポーツ少年団「茨城スターズ(代表 根村満裕さん)」と総合型地域スポーツクラブ「ひぬまスポーツ COM(代表 田山勝成さん)」が中心となり続けているもので、今回で5回目の来町になります。

7人は滞在のなかで、町内の児童生徒と交流を深めるなどしました。ひぬまスポーツ COM 代表の田山さんは「今後もこの交流を続け、地域における交流活動を一層推進するとともに、子ども達には、是非とも国際的な視野を身につけてほしい。」と話していました。